

室町ケミカル新入社員研修受け入れ

4月18日～21日にかけての4日間、大牟田市にある室町ケミカルの新入社員5名が参加して、新入社員研修が行われました。

今回の研修の目玉として、研修生との国際交流はもちろんのこと、ニワトリの解体作業(命をいただく体験)や背振山登山、そして朝倉の農業ボランティアなど盛りだくさんの内容で実施しました。

研修生が入所から外部の方との初めての交流ということで、言葉の面などでお互いに不自由なところはありましたが、新入社員のみなさんも積極的に交流に参加していただき、短い時間ではありましたがお互いに理解を深めることができました。

特に、背振山の登山では全行程17キロある道のりを、お互いが声をかけあって登りきれたことや、朝倉の被災された農家さんへのボランティア作業ということで、土砂出し作業に一生懸命汗を流したことは、お互いにかげがえのない経験となりました。(豊田)



室町ケミカル新入社員研修
ミカン苗の植え付け作業

インタン先輩の朝会でのスピーチ

オイスカ西日本研修センター私は7回泣きました。1つ目はルケ先生の別れ、2つ目は国ボラの別れ、3つ目は矢野先生の別れ、4つ目は私のカバンを取られた時、5つ目は美保先生の別れ、6つ目は研修生達の別れ、7つ目は榮先生の別れ、本当にとっても悲しいです。今は8回(笑)。。。3月7日から私の友達が帰りました。その時がみんな一人一人私を抱きしめました。私はちょっと泣きました。涙が止まりませんでした。とても寂しかったです。

そして、帰った後、毎日冗談して楽しかったことを思い出しました。そして私は泣きたくなくて、みんな何をしているのかを考えました。1年間とても早い時間でした。会いたくてけど今はできません。この時間は戻りません。今は1年間の良い思い出がたくさんです。そして、今は新しい研修生が来ましたのでこの1年間またいい思い出を作りたいです。そして、私は先輩になったから大変なんですけれども、頑張りたいと思います。また、よろしくお願いします。



友達と別れた時の様子



榮先生と別れた時の様子



「歓迎ソフトボール大会」の開催

4月22日(日)、地元脇山校区自治協議会の皆様からの招待で、「新研修生歓迎ソフトボール大会」がセンターグラウンドにて開催されました。

研修生にとっては初めて手にするグローブやバットに戸惑いながらも、脇山の皆さんとの混成チームの一員として、指導を受けながら楽しくプレーを行いました。

ヒットを打った時やファインプレーをしたときには大いに盛り上がり、時には珍プレーも出たりして、本当に楽しいソフトボール大会となりました。

試合の修了後は、イノシシやシカのバーベキューと地元脇山のかしわおにぎりがふんだんに出されて、昼食懇親会も大いに盛り上がりました。脇山の皆さん、楽しい思い出をありがとうございました。(豊田)



脇山校区重松会長の話を聞いている研修生達の様子



モンゴルのザヤがボールを打っている様子



地元のお巡りさんと一緒に撮った写真

交通安全教室

4月27日に早良警察署の方に来ていただいて、日本の交通ルールと自転車の乗り方を教えていただきました。日本の交通ルールの多さに驚く研修生もちらほら。これから日本の交通ルールをしっかり守って休日にいろいろなところに行ってみて欲しいと思います。

研修生に福岡市内までバスで一時間程かかると伝えたのですが、「自動車で行ってみたい!」と話す研修生もいました。(園田)



アテナの「私に言わせて」

センターの桜が終わりました。とてもきれいに咲きました。残念ながら新研修生は見られなかったです。2年目の研修生はセンターの桜のきれいさを見られて、たくさん写真を撮りました。でも新研修生はセンターのきれいなつつじの花を見ることが出来て良かったです。自分達の母国にいろんなきれいな花があります。やはり日本ではどこを見てもきれいに咲いている花がいっぱいなので花のきれいさを感じると思います。日本では4つの季節がありますので、時期が変わるとまた違う花を見られます。彼ら達はその違いはまだ分からないかもしれませんが夏にどんな花が咲くか楽しみにしています。



センターのつつじ

